

KBI NEWS

CROSS SPIRIT MISSION
関西聖書学院

〒630-0266 奈良県生駒市門前町 22-1
TEL:0743-70-8600 FAX:0743-70-8601
編集・発行人：高橋 めぐみ
E-mail：kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp
HP：https://www.kbiwave.com
郵便振替：001140-6-67708
銀行：尼崎信用金庫上ヶ原支店 普通 0015453

二十一世紀の使徒行伝

京都キリスト福音教会宣教師
KBI教師・理事

吉田 隆 師



昨年KBIは、六十周年を迎え、今年には四十名を超える本科生が与えられたことに感謝します。日本宣教の将来に向けて、通り良き器を送り出す使命を担って、祝福と共に大きな責任を受け取っています。一方で私たちが置かれている世界を見る時、コロナ禍、ロシアのウクライナ侵入、北朝鮮のミサイル、ミャンマーの軍事化、中国の増大する力など、いよいよ混沌とした時代になっています。

私事ですが、私はKBIで使徒行伝の授業を担当しています。十二章に、ヘロデ王がペテロを

投獄する記事があります。教会が熱心に祈った結果、ペテロは奇蹟的に牢から出ることができました。一方ヘロデ王は、会衆に「神の声だ」と叫ばれ、神に栄光を帰さず、主の使いに打たれ、虫に食われて息絶えました。その直後に「神のことばはますます盛んになり、広まっていった。」と記されています。著者ルカは、政治的指導者であり高慢になったヘロデ王の死と教会の前進を並行して書いています。この世界の動向、王や指導者たちとキリスト教会は無関係ではありません。宣教が前進する時、それを拒む者たちがいます。その背後には、暗闇の力が働いています。

私は中国宣教の召しを受けた後、八六年六月に日本を訪問したポール・カウフマンのメッセージを聴きました。まさに天安門事件の最中でした。天安門前に戦車が入り、民主化を求める学生たちが殺されていく映像が世界に伝えられました。カウフマ

ンは「それでも、主は御座にされる！」と語りました。人の目にはマイナスに見えても、主はすべてのことを働かせて宣教の益となることを語りくださいました。同じ年、東欧・ソ連の共産主義が崩壊し始めました。主は執り成しの祈りに応えられたのです。しかし中国は共産主義のまま現在に至ります。習近平の下、再びクリスチャンに対する迫害が起こっています。しかし中国でのクリスチャンの数は増え続けています。主は御座におられるのです。

二二年三月一日、中国政府は正式に無許可のオンライン宗教活動を禁止しました。しかし主は、大宣教命令の達成とイエス様の再臨のために世界を動かしておられます。使徒行伝は、今も続いているからです。日本の魂の救いのため、そして世界の宣教へと、主は働き人を送り出そうと今日も働いていらつしゃいます。



この方に信頼する者は
三年 札幌 砦

私にとって三週間コースは緊張の連続でした。リーダーとしての責任は大きく、多くのやるべき事の中で一年生との交わりもしたいと願っていました。心の余裕がないと感じる中で、心の支えは祈ることでした。主に今の私を知っていただき。主は必ず備えてくださる。そう信じて歩んでいると、「ありのままの自分でいい」という思いが与えられました。できないことは誠実に受けとめ助けていただき。できることを主にあって一杯やろう。そう前向きに捉えようと、踏み出す力が溢れてきました。「この方に信頼する者は決して失望させられることがない。」主に栄光がありますように。

そんな思いを抱えて過ごしていた時、豊村泰先生のメッセージで、「起」こったことに納得しなくてもいい。その状況すらも神様の御心だと信じるのが大切」と語られました。神様の御心ならばきっと備えられた恵みがあると信じて、この後の学びの期間を過ごしたいと思いました。



自分の心と口で「愛します」
一年 田口 恵子

三週間コースも後半に入ったころ、チャペルの賛美の中で「あなたを愛しています」と心から歌った時、「それだけでいい」という声がありました。私は入寮してからずっと、同級生達の賜物や信仰歴に圧倒され、自分で勝手に作り上げた見えない遅れを取り戻そうと必死でした。しかし、神様はただ「あなたを愛しています」という私の心だけを求めておられたことを知り、自分で自分に課した重圧から解放されました。私が神様を愛し、ただ存在するだけで、神様は喜んでおられる。私はこのままでもいい。そのことを改めて感じることでできた三週間でした。主に感謝！

罪は既にキリストと共に十字架で死んで葬られたこと、私は全ての罪・律法から解放されたこと、そして今はキリストの愛の中に生かされていることを受け取ることができました。とても感謝な三週間でした。

たとえ自分の心が責めたとしても
三週間コース 坂田 真穂

私は三週間コースの中で皆さんの恵みを頂くことができず。今までは「いさよ」といってはいけなくて、いさよといえなくて法的な考え方で、罪を犯してしまおう自分に対して「悔い改めても罪は赦されていないのではないか」と思っていました。しかし、講義の中でIヨハネ三章二十節が与えられ、今まで自分の罪を赦せず、責め続けていたことに気づかされました。罪は既にキリストと共に十字架で死んで葬られたこと、私は全ての罪・律法から解放されたこと、そして今はキリストの愛の中に生かされていることを受け取ることができました。とても感謝な三週間でした。

主に感謝！



安食弘幸師 特別講義「恵みに生きる」を受けて
三年 井上 保恵

安食先生より二日間の特別講義を受けて、新しい気づきと改めて確認できたことがあり、沢山の学びがありました。その中でも、先生が何度も話された言葉の一つである「聖霊の内住」について深く考えさせられました。

私は今まで聖霊様について何度も学び、私の内におられることも知っているつもりでした。しかし、話を聞きながら「私は聖霊様を意識して生活していたのだろうか」「聖霊様と深く交わりうとしていたのだろうか」と自分に問いかけました。以前私は、聖霊様を深く感じたい、満たさ



れ続けたいと願い、異言で祈る毎日を過ごしていたことがあります。しかし日々の生活に追われ、聖霊様の存在を忘れたわけではありませんが、いつの間にか特別に時間を取ったり、意識して異言で祈ったりする時間を持ていなくなったことに気がつきました。私の内においてくださる聖霊様に、もっと私の内での自由を働いていただきたい。自分の力ではなく、聖霊様にもっとより頼み生きたい。聖霊様の励ましと教えにより、進んでいきたいと強く思わされました。

そして、もう一つ心に残ったことは「主の恵みの中で生きる」ということです。今までの人生を振り返る時、苦しかったことや悲しかったこと、楽しかったことや嬉しかったことが沢山ありました。神様を遠く感じてしまったこともありました。しかし、今その一つひとつが神様の恵みで溢れていることを思うと、主は生きておられ、どんな時にもそばにいてくださったのだと深く感じました。これこそ、主



の恵み。だと思えます。主の恵みの中で生きること、生き続けることは本当に祝福です。これからも主とともに歩むその喜びを味わい、知って生きていきたいと強く思わされています。主は私たちの思いを遥かに超え、偉大で、深い方だと感動した授業でした。

主に感謝！

入学の証

一年 大橋 祐星

私は、クリスチャン家庭で育ち、小学三年生の時に洗礼を受けました。当時は野球をしていたこともあり、教会に毎週通っていたわけではありませんでした。子どもの頃はイエス様を「ピッチに助けてくれる神様」として純粋に信じていました。しかし、大学生になり、一人暮らしをするようになってから生活が大きく荒れ、教会には全く行かなくなりました。当時は毎日がすごく楽しかったのですが、ふとした時に虚しさが自分の心を支配しました。「なんの為に生きているんやろ」「今死んだらきつと自分は地獄行きやな」と考えることもありました。

大学三年生の時に不思議なきっかけで、聖書を読み始めました。マタイ十三章を通して、主が私の人生にしてくださった出来事をことごとく思い出すこととなり、悔い改めに導かれました。悔い改めた日から数日後、家で賛美をしていると、突然聖霊に満たされるという経験をしました。



ました。涙が溢れ、立っていることができなくなり、その場にかがみ込みました。「赦されている」という確信と、喜びと神様への感謝が心に溢れました。同時に献身の思いが与えられ、その場で主に応答をしました。この時から約三年を経て、KBIに入学することとなりました。KBIでの学びを通して、主の働き人として整えられ、大胆に福音を語る者となりました。

献身の証

一年 山下 順

農業を仕事にして十年が過ぎていた二〇二一年の春、三週間コースの聴講生として初めてKBIを訪れました。着いた時から、「ようやく来るべき場所に帰ってこれた。」そんな不思議な思いが与えられていました。授業を通して導かれた、家族に対する深い悔い改めや若い献身者達の神様への純粋な姿、舎監の先生の全てを神様に明け渡した姿、それらを通して神様が自分に献身を強く迫っている事を感じました。それと同時に「自分のできる訳がない、絶対無理だ。」とも。神様の強い迫りと、それでも手放せない自分の思いとの狭間でどうする事もできず、朝起きて、農作業の合間に、寝る前に、神様の前に出て泣きながら祈られる日々を一週間ほど過ごしていました。

三週間コースの中ほどの授業で、「キリストにある」ということについてのメッセージを聴きました。その直後に平安がやってきました。「霊においては既に



キリストと共にあるものとされている。もう人にどう思われても構わない。献身しよう。」と。今でも肉なる思いに気付かされる事がありますが、その度「ただ滅ぶべき者でしかなかった自分が恵みによって救われたただだ。今日もあなたに献身させて下さい。」そう祈らされています。背後で捧げられてきた多くの祈りと、圧倒的な神様の大きさに、ただ驚かされ感謝する毎日です。ハレルヤ！

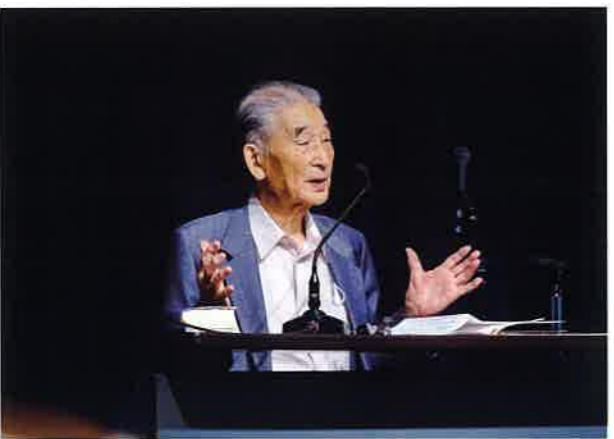
高橋昭市師 特別講義「狂っているとすれば」を受けて

二年 吉田 成就

高橋昭市先生がKBIのガリラヤホールにて講義の時を持って下さった。現在九十三歳。皆、緊張感を持って傾聴した。まず救いの証をされ、その後生徒たちからの質問コーナーが設けられた。救いの証も感動的だったが、質問が始まる前に先生から意外な一言。「私は独特な人生を歩んできた。クリスチャンになつてまだ一年ぐらいの時、夫婦で来られたスウェーデンの強力な宣教師の助手となった。助手と

ることを語ってくださいました。また先生は講義の中で何度も「私はただの使い走り」と仰っていた。ここまで日本宣教を担ってこられた方なのに、なぜこんなに謙遜なのだろうか。講義が進むに連れ、私は先生が偏に主の通り良き管として用いられてきたのだと感じた。主の主権に信頼し、目の前のことに忠実に生きてきたのだと。主に祝福された昭市先生の姿を見て、謙遜を学ぶ時となった。

で、その流れに乗せられてきた。何の経験もないのに神学校の学院長を、牧師をやれと言われ、仕方なしに不思議とここまで来ただけ。伝道・牧会といった質問には答えられない。「それでも多くの質問が出た。先生はどの質問にも『主はぶどうの木、私は枝である』こと、『主のくびきは負いやすい』ことを軸として答えられた。そして「すべて主に重荷を預けて、ひよいと生き



「メディア宣教の可能性」の授業を受けて

三年 柳本 朝希

授業では小池有師の経験より、クリエイティブと聖書、SNSの活用方法、動画の撮影方法などが紹介されました。授業の中で、この全地を造られた最高にクリエイティブなお方が私たちに与えた、「個性に留まる」という言葉が印象的でした。

今回強く感じたことは、日本の教会がメディアについて強い関心を持っていることと、この領域にはアドバイザーが必要だということ。質問コーナーでは、時間が足りないほどでした。メディアを活用したくてもどうかしいか分からず、もどかしい思いをしている教会は多いと思います。人材や設備が整った教会だけでなく、幅広い教会でメディアを活用していくために、教会を越えて協力していきたいと思われました。小池師だけでなく、アドバイザー的な存在がさらに用いられることを願います。

私の教会でも二年前からInstagramを始めました。試行錯誤しながら地域の方に向けて、



教会の活動を発信しています。そこから、何名かの方が実際に教会に来てくださいました。その方々がおっしゃっていたのは、「SNSを見たら、意外と教会の敷居が低そうだった」ということでした。うまく活用すれば、メディアは教会の敷居を下げる可能性を持っています。神様に与えられた個性に留まり、神の国の拡大のために、ぜひ一緒に発信していきましょう。

ご献金感謝します

献金者名簿 (日付順・敬称略) (2022.1.21 ~ 2022.5.20) (KBI への直接献金分)

■一般会計献金

<KBI を支える会>

個人：安黒務、大北文広、黄金井尚美、斎藤邦夫、小山大三、兼松道子、豊村善典、安野清子、石崎政登、高橋めぐみ、加賀清孝、菅徹哉・直美、井野葉由美、奥野弥須子、秋元清友、岩本美保、南澤順子、田中憲昭、山本静華、高橋昭市、金森徹・和子、増永弘、鶴野英子、武田尚剛、塚原利喜男・真理、山口美恵子、熊本直美
教会 & 団体：可見福音教会、狭山福音教会、旭川神愛キリスト教会、京都シオンの丘キリスト教会、高槻一麦教会、八尾南福音教会、鈴鹿キリスト福音教会、浜松汀キリスト教会、奈良福音教会、尾上聖愛教会、久留米ベテルキリスト教会、西可見キリスト教会、八尾福音教会、北九州チャペル、ゴスペルチャーチ千里、東栄福音キリスト教会

<運営支援献金>

JEC (日本福音教会)、美濃グレースチャーチ、御殿場純福音キリスト教会、岐阜純福音教会、保土ヶ谷純福音教会、伊勢原聖書キリスト教会、※KBI 支援協力会 (FCMF 諸教会)、鶴見純福音教会、守山キリスト福音教会、ベタニヤチャペル、ジャパン・ベサニー・ミッション、TPKF イースト、奈良ニューライフキリスト教会

※KBI 支援協力会 (FCMF 諸教会) 内訳 (教会名・五十音順)

勝山自由キリスト教会、北広島自由キリスト教会、神戸フィラデルフィア教会、瀬戸サレム教会、武生自由キリスト教会、敦賀自由キリスト教会、丸岡福音キリスト教会、福井自由キリスト教会

<特別献金>

1. 建設基金献金

個人：春名裕
教会&団体：明石福音教会、秦野クリスチャンセンター

2. その他

個人：奥田昭、インターアクト宣教師有志、山陽キリスト教会・高砂教会有志、石田千恵子、瀬在道晴、永島陽子、川本奏人、竹山良雄・春美、後山慎治
教会&団体：狭山福音教会、北鈴蘭台教会

3. KBI 60 周年記念献金

個人：奥野弥須子、高橋めぐみ、宮腰美喜、竹川正英、中坊久行・洋子、金森洋三、山本カズヒロ・トシエ、嶋林泰代、浜崎国子、鶴野英子、匿名希望1名、濱田美貴子、学生キャラバンチーム「Switch」、前川美恵子
教会&団体：宝塚福音教会、ベテル清水教会、八木山聖書バプテスト教会、西宮福音教会、沖縄 611 霊糧堂世界宣教教会

■奨学基金献金

個人：芝蓮代、竹川正英、出原市子、吉田隆、長谷川みちる、金森徹・和子、仲村典子、濱田美貴子、西孝司、森本裕・眞美子
教会&団体：千代田福音教会中高生クラス

※KBI への直接献金分のみ記載しています。各団体に献金して下さっている場合、ご要望がない場合教会名でなくその団体名を記載しています。どうぞご了承ください。

※「KBI60 周年記念献金」ご報告

89 の教会・団体・個人から合計 449 万円の献金をいただきました。IT・映像機器拡充 (273 万、5 月末現在)、ガリラヤカーテン新調 (61 万円) を 60 周年記念事業として実施しました。今後さらに通信コース用 IT 関連機器を購入する予定です。たくさんの献げものを感じたいします。



五月の下旬、JEC 本部事務所(西宮)をお借りして、同窓会を持ちました。卒業して二十年が経ち、国内外にそれぞれ遣わされていますが、久しぶりに全員が揃って楽しい交わりの時を持ちました。旧 KBI の地の再会という事もあり、懐かしい思い出話に花が咲いて、笑いの絶えない時間でした。私たちは卒業してから、たわいもない話から近況の様子、祈りの課題などを共有し、繋がって来ました。互いの家族を含めた交わりもよく持っています。何でも話せる気心の知れた仲間が与えられ、祈り合ったり、時には助け合ったり出来る同労者は本当に宝です。

フレンズの会
『同級生シェアの恵み』
上郡福音教会
豊村 和美師 (二〇二二年度卒)

●二〇二二年度 入学生 ●

三週間ハイブルコース
加瀬 太志 (大阪西成教会)
高松 由英 (八尾福音教会ホープチャペル)
西川 佳伸 (裾野純福音キリスト教会)
加賀 雪美 (桜台恵み平安キリスト教会)
坂田 真穂 (八木山聖書バプテスト教会)
寶生 美希 (千代田福音教会)
中川 湖夏 (雲井キリスト福音教会)
永田 友里恵 (ジャカルタ日本語キリスト教会)
広川 恵寿輝 (堺福音教会)
森 直子 (京都福音自由教会)
山野 由利子 (トライストチャーチ日本人教会)
渡邊 奈緒美 (カリスチャペル名張)
本科コース
安黒 拓人 (二宮チャペル)
大橋 祐星 (京都シオンの丘キリスト教会)
小崎 誠 (関西カルバリーフェロシップ)
松浦 光也 (福岡ジョイホープチャペル)
ヤコブ・スライチャビヨ (須磨自由キリスト教会)
山下 順 (宝塚福音教会)
石田 飛鳥 (イエス・キリスト神の愛教会)
大橋 碧 (京都シオンの丘キリスト教会)
柿谷 つばさ (須崎福音キリスト教会)
齊藤 愛華 (グレイスリバーチャーチ)
相馬 裕美 (峰町キリスト教会)
田口 恵子 (バンコク日本語キリスト教会)
津地 ひかり (奈良福音教会五條福音チャペル)
チェ・ヒョンジョン (オリオン教会)
花城 光 (与儀ファミリ教会)
藤山 裕見子 (ジャカルタ日本語キリスト教会)
札幌 奏 (八尾福音教会)
山下 叔子 (宝塚福音教会)
CPRC (教会開拓・刷新コース)
竹山 良雄 (東近江キリスト福音教会)
西川 佳伸 (裾野純福音キリスト教会)
金山 梨花 (新宿シヤローム教会)
竹山 春美 (東近江キリスト福音教会)
森田 千鶴子 (雲井キリスト福音教会)

●週末奉仕教会 ● (母教会は除く) 一年生

安黒 拓人 (グローリーチャーチ教賀 自由キリスト教会)
松浦 光也 (和歌山福音教会)
石田 飛鳥 (堺シオン福音教会)
柿谷 つばさ (チャペルらぶり・隔週)
齊藤 愛華 (淀川グレイスビルトチャーチ)
相馬 裕美 (都来チャーチ)
田口 恵子 (ベテル清水教会)
チェ・ヒョンジョン (ベタニヤチャペル)
花城 光 (ジーザスハウスチャーチ)
藤山 裕見子 (香芝ゴスペルチャーチ)
札幌 奏 (奈良ライフソングチャーチ)
二年生
泉田 真理 (園田チャペル)
大西 充彦 (鈴鹿キリスト福音教会)
阪本 晃行 (川西福音教会)
高谷 海 (岬福音教会)
吉田 成就 (小浜キリスト福音教会)
田口 佳奈 (野崎キリスト教会)
中嶋 祈恵 (チャペルらぶり・隔週)
西村 満里奈 (狭山福音教会)
袴田 愛梨 (活けるキリスト高田一麦教会)
三年生
奥本 耕史 (ニューライフキリスト教会)
姜 希樹 (グレーストウールズチャーチ)
洪沢 宝 (ビーワン大阪キリスト教会)
札幌 岩 (武生自由キリスト教会)
村野 竜二 (国分福音教会)
イ・スルギロ (ベタニヤチャペル)
石坂 結 (ベサニーキリスト教会)
川崎 真奈 (大阪日本橋キリスト教会)
平嶋 祐佳 (西宮福音教会)
柳本 朝希 (北鈴蘭台教会)

こうやって伝道しています

フットサルミニストリー
東名古屋キリスト教会パークサイドチャペル
小池 牧雄師 (二九二一年度卒)

私たちの教会では〇六年以来、フットサルを通しての働きが行われてきました。私自身がサッカー好きで、数人の友人とフットサルを始めたのがきっかけでした。その後、息子もサッカーを通しての友人が多かったこともあり参加者が増えていきました。現在では月一回の定例日に二十〜三十名、年二回の大会には百名近い方が参加されます。女性や近隣教会からの参加もあります。参加者の半分ほどはクリスチャンでない方で、クリスチャンとの交流地点として用いられています。この時間の始まりにはひと言みことばが語られ、終わりにには祈りがなされます。大切なのはプレイ中と休憩時の交わりで、友情を深める時間となります。(コロナ前はプレイ後の食事が良かった！)。この働きの中で、五〜六名がクリスチャンとなっていくのを見ていたかったです。



ポイントには、クリスチャンとそうでない人が同じ文化・価値観を共有する時間と場所を創出することであり、何の媒体でも共有プラットフォームになり得るのではないのでしょうか。同じ時代に生きる者として、同じことと楽しみ、喜び、必死になる中で、共有する何かが生まれ、それが「伝道」につながってきたと感じています。

世界105カ国33言語で広く実践されている宣教チャレンジコース

内容：聖書神学、歴史、戦略、残された働き
文化、チームワークなど(全9セッション)
日程：9.20(火)-21(水)、9.29(木)-10.01(土)
時間：AM8:30~PM4:00 土曜はお昼まで
(オンライン参加可)
費用：24,000円(食費・宿泊費込)
会場：関西聖書学院(KBI)
TEL:0743-70-8600 FAX:0743-70-8601
MAIL: kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp
申込：8.31(水)まで

KAIROS 2022

カイロス宣教コース

あなたは本当に
"宣教"を理解していますか？

●OB・OG通信●

○結婚おめでとうございます

梶川光師と齊藤志帆姉

(二〇一九年度卒)

二〇二二年三月二日

饒平名基喜師(二〇一八年度卒)

と佐々木望姉(二〇一七年度卒)

二〇二二年三月二六日

○就任おめでとうございます

阿見宣洋師

黒磯福音教会 主任牧師就任

二〇二二年四月三日

吉田泰貴師

八尾福音教会ホープチャペル

牧師就任

二〇二二年五月一五日

山下裕平師

堺シオン福音教会 副牧師就任

二〇二二年五月二三日

高橋央也師

箕面福音教会 牧師就任

二〇二二年五月二九日

南充恒師

泉南福音教会 副牧師就任

二〇二二年六月五日

●祈りの課題●

● 学生の学びと訓練のために。

● KBIの「宣教の窓」がいつも大きく開いているように。

● 理事、教師、スタッフの健康が守られるように。

● 宣教ウィークで出会った人達の救いと祝福のために。

● 来日宣教師のための国際部構想が祝されるように。別館となる良い物件が見つかるように。

● 来年度の新入生のために。

● とりなし手の募集 ●

KBIを覚えて、とりなし祈って下さる方を募集します。是非

kbi-luke24@hera.eonet.ne.jpまでご連絡ください。毎月祈りのリクエストをお知らせします。また、緊急の祈り課題もお伝えします。

● 編集後記 ●

全二回に及んだKBI六十周年記念号。「この流れの中で、主がKBIと共に歩んでこられた軌跡を編集を通して受け取る時となった。新入生が加わり、KBIには今日も新しい風が吹いている。本誌がその風を届ける一助となりますように。(学生ニュース委員)

